

きんぽう

第105号

2024年10月発行

放送大学熊本学習センター



命の息吹

—"Don't Let the Old Man In"の詩(うた)ー

放送大学熊本学習センター 客員教授 慶田 勝彦



2024年7月28日、執拗な喉の痛みと急な咳き込み
に心身とも老け込んでいたとき、パリ五輪・女子柔
道52kg級2回戦を観ていた。阿部詩選手優勢で、こ
のまま……と思った矢先に世界ランク1位の谷落とし
が炸裂し、満員の観客が「あっ！」と驚愕して時が止
まった。その後、会場に鳴り響いていた詩選手の慟
哭は、メディアや視聴者を刺激し、賛否の渦を巻き
起こした。オリンピック一色の報道に嫌気がさした
上野千鶴子が「アスリートに国家など背負ってほしく
ない」と煽ったのもこの試合の数日後だった。

文化人類学にとって、国を代表する近代スポーツ
やアスリートのタレント化等はグローバル世界や日
本社会の特色を知る素材であり、近年、エンタメ系
の要素を強めている。一方、エンタメは学知の対象
化を拒む個人の感性や本能、すなわち言語以外の無
意識領域の感情を刺激する。例えば、酷暑の下、咳
と自粛は私の倦怠感と老いの感覚を増幅していたが、
その脳内感覚に阿部選手の慟哭は詩となって侵蝕し、
T.キースの歌声とMVのイメージを無意識的に想起
し、思わず"Don't Let the Old Man In"と口ずさむよ

うな経験である。「老いを招き入れるな」の詩は、永遠
の若さの誘示ではなく、長年の風雪を耐え、満身創
痍の老体から生まれる熟成した「命の息吹」であり、
それが私に染みてきたのだった。

この曲は、オクラホマ生まれのカントリー・ミュー
ジシャンであるキースが当時88歳だったC.イースト
ウッド監督/主演の映画『運び屋 (the Mule)』(2018)
のエンディング用に作ったものだ。キースは、イー
ストウッドが語った「俺は老いを招き入れない=I
don't let the Old Man in」という一文をモチーフに
曲・詩を作り始めた。デモテープを吹き込んでいた
ときは「犬のように」ゼーゼーする咳に苦しめられ、
暗めのバラードになった。ボーカルの交代を申し出
たが、イーストウッドはキースの声をエンディング
に使ったという。

"Don't Let the Old Man In"を日々実践し、阿部選
手の慟哭を詩として包み込む老驥伏櫪の放送大学受
講者の多くと共有したい曲であり、映画である。

contents

巻頭エッセイ

「命の息吹 — "Don't Let the Old Man In"の詩(うた) —」…	1
2024年度第2学期 面接授業追加登録の手続きについて…	2
2024年度第2学期	
面接授業科目一覧【熊本学習センター開講科目】 ……	3

2024年度第2学期 通信指導について、	
Web単位認定試験操作体験会開催のお知らせ ……	4
2024年度第2学期 Web単位認定試験について ……	5
2024学生研修旅行報告 ……	6
2024年度第1学期 卒業証書・学位記授与式について ……	8
事務室からのお知らせ ……	11
2024年10月～2025年3月のスケジュール ……	13

2024年度第2学期 面接授業追加登録の手続きについて

面接授業(スクーリング)は、定員に空席のある科目のみ、追加登録によって受講の申し込みができます。受講希望の方は、以下の要領に従って追加登録を申請してください。

2024年度第2学期の面接授業追加登録より申請方法が変わります!!



空席発表 10月11日(金)15時

《空席の確認方法》

- 放送大学学生用ウェブサイト(システムWAKABA)で確認。学内リンクの「面接授業(第2学期)のページ」
- 学習センターウェブサイトで確認
- 学習センター事務室の掲示板で確認



熊本SCウェブサイト
QRコード

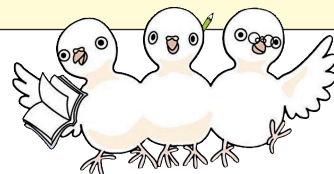


事前申請受付

事前申請の受付 10月11日(金)15時～ 10月16日(水)13時	次のA、Bのいずれかの方法により申請してください。 A : Googleフォームから申請 各学習センターのウェブサイトから、GoogleフォームのURLをクリックして、必要な項目を入力する。 B : 学習センター窓口で申請 開所時間を確認の上、追加登録申請書をご持参ください。 なお、追加登録申請書を郵送することも可能ですが、その場合は10月16日(水)午前必着です。
当選科目を連絡 10月17日(木)	学習センターから キャンパスメールへ当選結果をお知らせします。 (学生番号@campus.ouj.ac.jp) なお、空席枠以上の申し込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。
授業料納入 10月24日(木)まで 但し、以下の2科目は 10月18日(金)14時までに 納入 ● 「心理学実験2」 ● 「最期まで自分らしくを支えるケア」	当選した科目があった方は、下記の必要書類をご準備いただき、面接授業の開設学習センターへ、窓口または郵送(現金書留)にて手続きをしてください。 期日までの納入が困難な場合は、必ず事前に開設学習センターへご相談ください。 【窓口】 開設学習センターの開所時間内に下記を持参。 ①学生証 ②所定の授業料(1科目6000円×当選科目数) 【郵送(現金書留)】 開設学習センターへ下記を郵送。 ①追加登録申請書 ②学生証のコピー ③所定の授業料(1科目6000円×当選科目数) ④返信用封筒(長形3号、宛先明記、110円切手貼付) ※10/25(金)以降に到着したものや、不備のあるものは返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しいたします。

先着申請受付 (事前申請で満席とならなかった科目)

10月17日(木)15時～ 先着順に受け付けます。



《窓口》開所時間内に下記をご持参ください。

- ① 追加登録申請書
- ② 学生証
- ③ 所定の授業料(1科目6000円×申請科目数)

《郵送(現金書留)》開設学習センターへ下記を郵送ください。

- ① 追加登録申請書
- ② 学生証のコピー
- ③ 所定の授業料(1科目6000円×申請科目数)
- ④ 返信用封筒(長形3号、宛先明記、110円切手貼付)

■ 2024年度第2学期 面接授業科目一覧（熊本学習センター開講科目）

科目区分	科目名	授業日	担当講師	追加登録受付期限日
専門科目 自然と環境	宇宙と地球と石ころの不思議	10月12日(土) 10月13日(日)	西山 忠男 熊本大学名誉教授	追加登録受付期間外の 開講のため追加登録は 不可
専門科目 心理と教育	心理学実験2	10月19日(土) 10月20日(日)	寺本 渉 熊本大学教授	10月16日(水) 事前申請受付のみ
専門科目 生活と福祉	最期まで自分らしくを支えるケア	10月20日(日) 10月27日(日)	村上 美華 他2名 熊本保健科学大学准教授	10月16日(水) 事前申請受付のみ
専門科目 心理と教育	災害支援の心理学	10月26日(土) 10月27日(日)	古賀 香代子 九州ルーテル学院大学教授	10月19日(土)
専門科目 心理と教育	心理検査法基礎実習	11月 9日(土) 11月10日(日)	橋口 真人 熊本県・熊本市スクールカウンセラー	11月 2日(土)
導入科目 人間と文化	西洋建築史研究のエッセンス	11月16日(土) 11月17日(日)	吉武 隆一 熊本大学准教授	11月 9日(土)
専門科目 生活と福祉	心臓病への対処	11月24日(日) 12月 8日(日)	副島 弘文 熊本大学准教授	11月17日(日)
専門科目 社会と産業	沿岸域の生物多様性と水産資源	11月30日(土) 12月 1日(日)	逸見 泰久 熊本大学名誉教授	11月22日(金)
専門科目 自然と環境	光と色の化学ー光編	11月30日(土) 12月 1日(日)	藤本 斉 前熊本大学教授	11月22日(金)
基盤科目	新・初歩からのパソコン	12月 7日(土) 12月 8日(日)	中野 裕司 熊本大学教授	11月30日(土)
基盤科目	レポート作成の基本	12月 7日(土) 12月21日(土)	渡邊 淳子 熊本保健科学大学教授	11月30日(土)
基盤科目 外国語	英語を楽しく読む	12月 7日(土) 12月14日(土)	齋藤 靖 熊本大学教授	11月30日(土)
専門科目 人間と文化	戦国時代論	12月14日(土) 12月15日(日)	稲葉 継陽 熊本大学教授	12月 7日(土)
専門科目 心理と教育	発達が気になる子どもの支援	12月21日(土) 12月22日(日)	大河内 彩子 熊本大学教授	12月14日(土)
専門科目 情報	生涯学習時代のeラーニング	12月21日(土) 12月22日(日)	山田 恒夫 放送大学教授	12月14日(土)
専門科目 社会と産業 ライブWeb授業	人口減少時代の地域づくり	11月 9日(土) 11月10日(日)	金岡 省吾 他2名 熊本大学教授	11月 2日(土)

★面接授業情報は、**【放送大学ウェブサイト】→【システムWAKABA】→学内リンク【「面接授業（第2学期）のページ」】**（<https://mensetsu-cn.h.ouj.ac.jp/2/>）よりご確認ください。
「追加登録申請書」のダウンロード、授業概要や日程変更等のお知らせを見ることができます。



2024年度第2学期通信指導について

放送授業科目と一部のオンライン授業科目は、通信指導に合格しなければ単位認定試験を受験することができません。入力した内容を十分確認してから、**必ず期限内に大学本部へ提出(送信)しましょう。**

2024年度第2学期より、原則Web通信指導による提出となります!!

(郵送提出科目除く)

問題冊子の送付はありません。履修科目の問題は、10月上旬に**授業共有ファイル(システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル)**から確認できます。

※ 詳しくは下記QRコードから大学本部のサイトを確認してください。

※ よくある質問もあわせてお読みください。

提出期間

【Web通信指導】11月7日(木)10:00～28日(木)17:00

【郵送】11月14日(木)～28日(木) ※大学本部必着



参照：本部Webサイト

※ 提出期限に近くなると、Web通信指導の接続に時間が長く掛かる場合があります。このような場合でも提出期限は延長されませんのでご注意ください。

「Web通信指導システム操作ガイド(必読)」**必ずお読みください!**

- ◆ 操作ガイドは、システムWAKABAのキャンパスライフ→学内連絡で「Web通信指導の使い方」をご覧ください。(Web通信指導システムにも掲載されています。)
- ◆ 10月1日時点で単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、10月下旬から11月上旬に通信指導問題冊子を印刷教材とは別に発送します。11月7日までに届かない場合は大学本部(TEL：043-276-5111(学生サポートセンター))にご連絡ください。
- ◆ 放送授業の通信指導の出題範囲は、全15回のうち前半の一定範囲の講義内容です。

Web単位認定試験操作体験会開催のお知らせ

Web単位認定試験の受験に備え、パソコンの操作が不安な方は是非ご参加ください。学習センターで受験される方は、学習センターで開催される操作体験会に参加してください。



	開催日	時 間	定 員
第1回	1月11日(土)	10:30～11:30	各回7名
第2回	1月12日(日)	14:30～15:30	
第3回	1月14日(火)	10:30～11:30	

- 会 場：熊本学習センター 3階 実習室
- 持参物：学生証、筆記用具
- お申し込み先：096-341-0860 または sc-kuma@ouj.ac.jp

※参加ご希望の方は、**開催2日前までに**熊本学習センターまでお申し込みください。

※システムWAKABAのログインパスワードが分からない方は、体験会お申し込み時に、お申し出ください。

2024年度第2学期Web単位認定試験について

☞ 参照『学生生活の葉』学部・院68～72ページ

自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)

科目ごとに「択一式」「記述式」「併用式(択一式と記述式の)」「いずれかの形式で出題されます。

※放送大学Webサイトの「重要なお知らせ」や2024年度第2学期「授業科目案内」(p14～15)等をご確認ください

試験日程

【Web受験:択一式科目】…………… 2025年1月19日(日)9:00～1月27日(月)17:00

【Web受験:記述式・併用科目】 2025年1月19日(日)9:00～1月23日(木)24:00

【郵送受験方式】…………… 2025年1月19日(日)～1月23日(木)《大学本部必着》

※一部の科目については、郵送(自宅等で答案を作成し、郵便で提出する方法)で実施します。

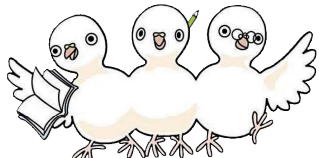
※自宅受験から学習センター受験へ、変更を希望される方は、大学本部へ申請(10/31(木)締切)を行うことで単位認定試験を学習センターで受験することができます。(「授業科目案内」及びシステムWAKABA記載の試験日・時限に受験する必要があります。)



試験期間前までに必ず体験版で操作方法を確認してください。

システムWAKABAの学内リンクにある「Web単位認定試験」から体験版が利用できます。

●Web単位認定試験ページ内リンク集の「操作ガイド。(必読)」も必ず読んで試験を受けてください。



●成績は、2月下旬(予定)にシステムWAKABAで確認できます。「教務情報→履修成績照会」あわせて、大学本部から「成績通知書」も郵送されます。

今までに修得した授業科目の成績と単位数が記載されている「単位修得状況一覧(単位認定書)」も一緒に送付されます。(参照『学生生活の葉』学部P73・院P72～73)

●成績評価の内容に関する個別のお問い合わせには、お答えできません。

「成績・単位修得証明書」、「学力に関する証明書」などの発行について

☞ 参照『学生生活の葉』学部P97～99・院P93～95

※「成績通知書」「単位修得状況一覧」は証明書ではないため、教育委員会や看護学校等に提出する証明書や、各種資格取得の手続き等に必要な証明書の発行には、学習センターへの手続きが必要です。

※証明書の種類によって、即日交付のものと、交付までに2週間程度掛かるものがあります。また、所属学習センターでしか受け付けられない証明書もあります。余裕をもって申請してください。

事務室窓口、郵送でのお手続きができます。詳細は熊本学習センター Webサイトをご確認ください。

※2024年10月1日より郵便料金が変わります。郵送でのお手続きをされる際には、料金をお確かめください。料金不足の場合は、不足分をお送りいただきますので、ご注意ください。

2024学生研修旅行報告

〈鼓動が響く大地へ：阿蘇神社・大分久住TAOの旅〉

9月15日は朝から晴天に恵まれ、最初の目的地、阿蘇神社に向かいました。2016年の熊本地震で倒壊し、7年8カ月の月日をかけ、昨年12月に復旧を終えた国指定重要文化財の楼門を含む、阿蘇神社へ参拝・見学し、門前町の散策を楽しみました。

午後からは、大分県久住町『TAOの丘』にて、日本が誇る和太鼓集団「DRUM TAO」による演奏を鑑賞しました。台風接近による雨の予報のため、室内での鑑賞に変更になりましたが、手を伸ばせば届きそうな距離での、パワフルでダイナミックな演奏とパフォーマンスの迫力に圧倒され、心の奥から揺り動かされるような感動的な時間となりました。

昼食は久住高原で地元の食材を使った郷土料理を中心とした花籠御膳をいただき、学生同士の交流も積極的に行われました。昨年に続き、実際に見て感動するをテーマに企画した学生研修旅行でしたが、学生の方々と一緒に感動することができ、記憶に残る一日となりました。



天空の舞台での
演奏鑑賞はまたの機会に!!

参加者の方々からいただいたレポート・感想の一部をご紹介します。ご参加ありがとうございました！

井本さん

私は、初めて学生研修旅行に参加しました。

野外劇場TAOの丘「天空の舞台」で、和太鼓を演奏する男女8名の「DRUM TAO(ドラムタオ)」の姿を見て、眠いのが一発で目が覚めてしまいました。

若者が休いっぱい汗をかいて、DRUMを演奏する姿には、高齢者の私も感動致しました。久しぶりにリフレッシュできて、楽しい旅行ができました。暑いのに気分を切り替えて奮闘できそうです。

ほんとうにありがとうございました。



江藤さん

DRUM TAOの和太鼓演奏に感動しました。若いエネルギーをいっぱいもらって元気になりました。



大岩さん

天候にも恵まれ、阿蘇神社参拝、雄大な阿蘇くじゅう公園とTAOの丘での勇壮な和太鼓の演奏は素晴らしかったし、心に響きました。放送大学のスタッフの皆様の企画に感謝しています。次回の研修旅行も楽しみにしています。



桂木さん

青空の下での太鼓演奏は天候不順の為、屋内に変更。こんな狭い空間で思ったが間近での舞台は迫力あるものとなった。でもいつか、機会があれば「天空の舞台」も見てみたい。どんな太鼓の音が響くのだろう。いずれにせよ生の舞台は素晴らしい。準備して下さった職員の皆様ありがとうございました。

倉田さん

クラシックカーもたくさんで楽しい旅になり幸せです。天気も良くて最高の研修旅行を満喫しました。



田中さん

TAOの丘の太鼓の演奏のすばらしさに感動しました。その迫力と呼吸の合わせ方は、どれほどの訓練が必要なのだろうと感心して驚いていました。これだけの準備をされるのもさぞ大変だっただろうと思います。ありがとうございました。

〈俳句〉山並みを越えて響くは秋太鼓

2024学生研修旅行報告

福島さん

楽しい時間をありがとうございました。阿蘇神社では、古い部材を活用しながらも破損した箇所は新しい材を接ぎ木して再建された建物を見て、技術のすごさを実感しました。またクラシックカーのイベントとの偶然の出会いもあり、驚きました。そしてTAOの丘ではあいにくの雨でしたが、雨ならではの室内公演で、演者と近い距離で演奏を聴くことができてよかったです。よいご縁がありよかったです。

本田さん

今回の学生研修旅行のハイライトは何とんでも「野外劇場TAOの丘」だろう。雨天のため残念ながら室内の鑑賞となったが、大小の和太鼓や鉦、横笛を駆使した熱烈な演奏に身体の奥底から湧き上がるものを感じた。これこそ考えずに感じる喜びであろう。実に得難い経験ができた。次の機会にはぜひ野外ステージを聴きたいものだ。このような企画をしてくださった、学習センターの皆様に感謝したい。



今回のDRUM TAOの出演者の方々

山本さん

阿蘇神社は熊本地震で拝殿が倒壊して悲しく思っていました。復旧した姿を見たい思いがあり、完成した姿に安堵しました。また太鼓も好きで今まで観ている「鼓動」「焔太鼓」や、特に今回の「TAOの丘の太鼓」の圧倒的なパフォーマンスに、時間も忘れてしまい、感動し太鼓の響きに癒されよかったです。ありがとうございました。

F・Kさん

阿蘇神社もTAOの丘も自ら運転していくことはなかったので、今回のようにバス旅行で行くことができありがたかったです。大自然を感じることができ、日常では感じられないくらい空気感などが新鮮でした。

M・Kさん

この度は、初めて研修旅行に参加させていただきました。世代も立場も違う仲間と、同じ時間を共有できるワクワク感と交流は、新しい刺激をいただきました。

コロナ禍で在籍している学生の方々と触れ合う機会が減っていましたので、バスや食事、移動の場面で学習の意見交換や共有ができたり、有意義な時間となりました。

TAOの丘に着いてからは、久住の雄大な景色に癒されました。身体に感じる和太鼓や笛の音、ステージ上の若い方達の溢れんばかりの笑顔とエネルギーに元気をいただきました。また、機会があれば参加したいと思います。

〈短歌〉風をきり 駆け上がりゆく 緑の階 丘に舞う
TAOの丘に 和太鼓響く

〈俳句〉音霊や 若人の鼓動 丘に舞う
ススキ原 大地貫く DRUM TAO

無記名

今回たくさんお世話になりました。美味しい食事、楽しい会話、素敵な景色、感動の演奏をありがとうございました。



2024年度版学生研修旅行のしおり

2024年度第1学期 卒業証書・学位記授与式について

2024年9月29日(日)に、「2024年度第1学期卒業証書・学位記授与式」を行いました。当日は教養学部16名の卒業生が出席され、谷所長よりお一人ずつに学位記が授与されました。



2024年度 第1 学期卒業生

(教養学部)

生活と福祉コース	8名	人間と文化コース	2名
心理と教育コース	15名	情報コース	2名
社会と産業コース	2名	自然と環境コース	1名
(合計30名)			

《名誉学生表彰》
(全コース卒業)
川口 辰彦さん
(合計1名)

このたび卒業生の方々からコメントをお寄せいただきましたので、謹んで掲載させていただきます。卒業生の皆さまの今後のご活躍を心から祈念申し上げます。



川口さん

今学期、6回目の卒業式を迎えることができました。2002年から22年間全科履修生として在籍し、計269単位を履修しました。修了にあたって、喜びと共に一抹の寂しさを覚えています。10年前、草光先生の放送授業での「大学での学びは、きっかけづくりである」というお言葉は、私の座右の銘となり学習のモチベーションとなりました。生涯学習には終わりはなく、今後は選科履修生として、興味ある科目を履修していきたいと思っていますところ。

酒井さん

無事に卒業出来て嬉しいです。ありがとうございました。

東本さん

事務所の皆さまには、いつも丁寧に対応していただき有難うございました。「心理と教育」に続いて、「社会と産業」を卒業します。マイペースで学習ができました。感謝いたします。

本田さん

今回、2回目の卒業です。これも、いつも親身にご支援下さる学習センターの皆様のおかげと感謝いたします。毎日のように学習センターで集中して授業を視聴したことで、より深い学びを得ることができました。再入学しますので今後もよろしくお願いします。

2024年度第1学期 卒業証書・学位記授与式について

本田さん

9年目に卒業が叶いました。熊本地震や仕事で途中5回引っ越しましたが、それでも続けて来れたのは学習センターが各県にありインターネット対応もされていて、どこでも学習出来る環境があるからだと思います。学びは楽しく自信に繋がりました。感謝です。

F.N.さん

放送大学では、多くのことを学ぶことができました。先生や学生の人たちからは、より刺激を受けました。事務の人には、困った時によく助けてもらいました。学んだことを生かして、これからもがんばっていこうと思います。

S.T.さん

新しいことを学ぶのが楽しかったです。

学位記授与式 答辞

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がありますが、今年の記録的な猛暑日が連続した夏が過ぎ、彼岸も過ぎて爽やかな季節へと変わりゆくこの時期に学位記授与式に参加できますことを嬉しく思います。

私は定年退職後も「宅地建物取引主任者」や「防災士」等の資格取得に努めていましたが、上位の学歴である大学卒業の資格が欲しくなり、69歳で放送大学へ入学しました。専攻コースは古代史にロマンを感じていたため「人間と文化」のコースを選択しました。入学当初は50年ぶりの微分・積分と悪戦苦闘し、英文法・ヒアリングに苦労しながらもなんとか乗り切ることができました。高校課程では、日本史・世界史ともに1冊の教科書でしたが、コース科目では日本史は年代別に古代中世・近世・近現代と別れ、西洋史では異なる視点から都市の成立や国の成り立ち・政治体制があり、日本周辺国の歴史についても新しい知識を得ることができました。これらを総合的に考えると、現在の日本と周辺国の関係を理解する一助になると思っています。「歴史は学ぶではなく、歴史に学べ」と言われることがあります。ニュース番組などで国際情勢を観察し歴史に学び将来の見通しができるようになればよいと思っています。

文学作品は読んだことがある作品でもより深く、また作家の背景を知ると読み方が変わってくる気がします。外国作品はなじみがなかったのが新しい刺激になりました。文学は教養の一部として、広く知識を求め感性を磨いてゆきたいと思っています。

面接授業では、大学教育の学び方を教えられました。「論じよ」・「一日一問一答」などの教えがあり、自ら広く学び考える姿勢が大事だと解釈しました。論じるための資料収集や問題の解答を見つけることに苦勞しましたが、解決できれば達成感がありました。一コマ90分・一日4コマという長い時間に集中力が維持できるのか不安でしたが、慣れると余裕ができて受け答えができるようになりました。他コースも含めて、その時に興味がある科目を選んで、他の受講生の方との会話も刺激になりました。

今後は継続入学して、選科履修生として興味のある科目について学び、生涯学習に努めたいと思っています。人生100年時代です。74歳の今からは更に健康管理に努めてまだまだ広く、時には深く学ぼうと思っています。

終わりに、本日までご支援いただいた学習センターの皆様、ご参列いただいたご来賓の皆様に感謝申し上げます。放送大学の益々のご発展と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げて、答辞とさせていただきます。有難うございました。

令和6年9月29日

熊本学習センター 卒業生代表 宮北 和幸



2024年度第1学期 卒業証書・学位記授与式について

学位記授与式 所長祝辞

皆様、ご卒業、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本日、生活と福祉コース8名、心理と教育コース15名、社会と産業コース2名、人間と文化コース2名、情報コース2名、自然と環境コース1名の計30名の方々が、無事晴れて放送大学を卒業されます。本日のご卒業の日まで、皆様方を支え励まして来られたご家族の方々も、さぞやお喜びのことと思います。皆様と一緒に、ご家族の方々に、私からも心から感謝申し上げたいと思います。

本日で卒業する30名の方々は、30代から70代までの様々な年代、ご職業の方々に、この日に至るまでには、多くの苦勞を乗り越え、また、人並みならぬ努力をされてこられたことと思います。

皆さんは、相対性理論で有名な理論物理学者アルベルト・アインシュタイン博士をご存じだと思います。天才と言われるアインシュタイン博士ですが、とてもユニークな考え方の持ち主で、哲学的でウィットに富んだ多くの名言を残されています。それらの名言の一つに「Life is like riding a bicycle. To keep your balance, you must keep moving.」という言葉があります。「人生は自転車に乗るようなものだ。バランスを取って倒れないためには、動き続けなければいけない」と訳されますが、自転車が示す物理学的な現象を人生に例えた言葉です。ペダルをこぎ続けること、つまり前に進むことでバランスを保ち、絶えず諦めず努力を続けることが、人生にとって、とても大切であることを言いたかったのだらうと思います。

皆様方は、アインシュタイン博士の名言をまさに実践されて、ご卒業の今日この日まで、一生懸命にペダルをこいでこられました。面接授業のために、遠い地域から時間をかけて当学習センターに通われたり、仕事で毎日大変お忙しい中で、なんとか時間を作って、授業に参加されたりした方もおられることと思います。また、家族や仕事との両立に苦勞し、時には時間に追われて、放送授業を聞くことさえ困難な状況に直面された方もおられるでしょう。しかし、皆さんは諦めずに、放送大学での学びを続けてこられました。先ほどお渡し致しました学位記は、皆さんが頑張ってきた苦勞と努力、そして知識と経験の積み重ねの証であり、また、学び舎としての放送大学熊本学習センターの誇りでもあります。

もちろん、長い学生生活の間には、そっと自転車を止めて立ち止まることもあったことと思います。でも皆さんは強い意志で再びペダルに足を置いて、放送大学卒業に至りました。今、こぎ続けた自転車を止めて、両足をしっかりと大地に着けて、後ろを振り返って頂ければ、皆さんは当初思ってもいなかった遠くまで来られていることが分かります。また、周りを見渡すと、最初とはまた異なる別の景色が見えているのではないのでしょうか。先ほど述べましたように、今日までの努力や困難は決して小さくはなかったと思います。しかし、それらを乗り越え、コロナ禍の中でも目標を失わず、自分自身を律して、無事ご卒業という目標を達成されたことは、本当に素晴らしく、皆様方の大いなる自信と誇りになることを確信しています。

もちろん、本学を卒業し、学位を取得することは、単なる終点、ゴールではありません。これからも、新たな目標を前に見て、しっかりと人生という自転車をこいで、さらに遠くの、また今まで思いもなかった高みに到達されることを願ってやみません。

卒業生の皆様方が、放送大学で学んだことを今後の実践に生かし、現在の「予測不可能な時代」においても、自己啓発を怠らず、更に大きく成長していかれることを心から祈念致しまして、私からの祝辞とさせていただきます。

本日は、ご卒業、誠におめでとうございます。



令和6年9月29日

放送大学熊本学習センター所長 谷 時雄

事務室からのお知らせ

■ 臨時閉所のお知らせ (2024年9月時点での予定です)

● 冬季臨時閉所

2024年12月28日(土)～2025年1月6日(月)

● 大学入学共通テストに伴う臨時閉所日

2025年1月18日(土)、19日(日)

● 熊本大学一般選抜(前期・後期日程)に伴う臨時閉所日

2025年2月25日(火)、3月12日(水)

● 蔵書等点検のため

2025年3月30日(日)

ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いします。

お問い合わせの際は
ご注意ください！



■ 試験期間中の開所時間について

熊本学習センターでは単位認定試験期間中の特別な開所時間を設けません。現行通り(窓口、視聴学習・図書室開所時間 9:30～17:30)です。

■ 学位記授与式に伴う視聴図書室・閉室のお知らせについて

2025年3月23日(日)『2024年度第2学期卒業証書・学位記授与式』を執り行います。それに伴い視聴学習・図書室は終日閉室にいたします。

■ 学生証の窓口での受け取りは事前予約制になります

学生証の窓口受け取りは、**8月から予約制に変更**になりました。前日までに申し込みフォームでお申し込みの上、来所してください。郵送受け取りについての変更はありません。予約なしで来所された場合は、発行までにお時間をいただきます。ご了承ください。



学生証受取
申込フォーム
QRコード

■ キャンパスメールを確認してください！ (参照『学生生活の葉』学部 P111・院P106)

大学からの修学関連(授業、試験、科目登録等)のお知らせは、学生皆さんのキャンパスメールに送られています。重要なお知らせもありますので、定期的にシステムWAKABAからキャンパスメールを確認するようにしてください。システムWAKABA→キャンパスメールから確認できます。

※キャンパスメールアドレスは、入学と同時に学生全員に付与されています。



メールアドレス

自分の学生番号@campus.ouj.ac.jp

(ハイフンなし・数字のみ)

キャンパスメールに届いたメールを
普段ご利用のメールアドレスへ自動転送できます！
詳しくはシステムWAKABAの
《キャンパスライフ→附属施設・情報システム》
をご覧ください。

■ 機関紙『きんぽう』は年2回発行になります

大学生活に関すること、試験スケジュールなど、キャンパスメール、学生生活の葉、熊本学習センターWebサイトから、最新の情報をご確認ください。

次号106号は2025年4月発行予定です。

事務室からのお知らせ

■ 公開講演会・大学説明会について

公開講演会・大学説明会の開催をお知らせします。ご参加お待ちしております！

- 時 間 13:30～15:00 (受付13:00～13:30)
- 会 場 熊本学習センター 3階 大講義室
- 定 員 60名 (事前申し込み制)
- 申込方法 熊本学習センターウェブサイトの申込みページのフォームからお申し込みください。



公開講演会
申込ページ
QRコード

開催日	演 題	講 師
12/15(日)	<水俣病>事件と『啓蒙の弁証法』 ー『水俣病にたいする企業の責任』(1970、水俣病研究会)を素材として	慶田 勝彦 先生 (文化人類学) 熊本大学大学院教授
2/2(日)	アルプスの忘れ去られた温泉文化	小池 ウルスラ ヘレナ 先生 (ドイツ語教育、ドイツ社会文化史) 熊本大学教授
2/22(土)	自閉スペクトラム症児・者の 性の実態と課題	大河内 彩子 先生 (保健学) 熊本大学大学院教授

なお、各講演会終了後に、[大学説明会\(15:20～16:00\)](#)を開催します。放送大学に興味をお持ちのご友人・お知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

■ 2024年度「どこでも生涯学習」公開講演会のお知らせ

『永青文庫「信長の手紙」』をテーマにした公開講演会を行います。熊本学習センターの客員教員であり、熊本大学永青文庫研究センター長の稲葉継陽教授が永青文庫に所蔵されている「織田信長の手紙60通」(重要文化財)をもとに「室町幕府の滅亡」から「本能寺の変」までを解説します。

また、東京文京区にある美術館「永青文庫」の学芸員 伊藤千尋氏が、当時の美術品、古文書の話と「信長の手紙」展のウラ側をお話します。

激動の戦国時代を、古文書、美術品をもとに紐解きます。先着順ですでお早めにお申込みください。

● テーマ 『永青文庫「信長の手紙」』

● 時 間 11月24日(日) 13:20～16:00
(受付12:40より)

● 会 場 熊本大学工学部百周年記念館
(熊本市中央区黒髪2丁目39-1)

● 定 員 150名 (無料・要申込・先着順)



申込フォーム
QRコード



国宝「柏木菟螺鈿鞍」
鎌倉時代(13世紀)
永青文庫蔵

講演1：『永青文庫「信長の手紙」展のウラ側と永青文庫コレクション』

講 師：公益財団法人 永青文庫 学芸員 伊藤 千尋 氏

講演2：『織田信長・細川藤孝・明智光秀 ー「室町幕府の滅亡」と「本能寺の変」ー』

講 師：熊本大学 永青文庫研究センター長 稲葉 継陽 教授



2024年

10月～12月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

10月の行事・お知らせ

- 5日(土) 大学院修士全科・博士全科生一次選考
 7日(月) 司書教諭単位認定試験課題提出期限
 11日(金) 面接授業空席発表・事前申請受付
 15時～16日(水)13時まで
 13日(日) 公開講演会
 「AIでなにができる？その应用を楽しく学びましょう！」
 中野 裕司 先生
 2024年度第2学期入学者の集い
 17日(木) 面接授業追加登録先着申請受付開始 15時～

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

11月の行事・お知らせ

- 初旬 2025年度卒業研究履修可否仮決定
 1日(金) 2024年度卒業研究履修者卒業研究報告書
 提出期限
 <通信指導提出期間>
 (Web提出) 7日(木)10時～28日(木)17時
 (郵送提出)14日(木)～28日(木) 大学本部必着
 9日(土) 大学院博士全科生第2次選考
 16日(土)または17日(日) 大学院修士全科生第2次選考
 24日(日) 「どこでも生涯学習」公開講演会
 (熊本大学工学部百周年記念館)
 26日(火) 2025年度第1学期入学生出願受付開始
 (教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

12月の行事・お知らせ

- 上旬 司書教諭成績通知送付
 15日(日) 公開講演会
 「<水俣病>事件と『啓蒙の弁証法』
 －『水俣病にたいする企業の責任』(1970、水俣病研究
 会)を素材として」
 慶田 勝彦 先生
 28日(土)～1月6日(月) 閉所日

■ 閉所日 ○ 面接授業日

各種行事等が変更となる場合がありますので、
 必ず熊本学習センターのホームページをご確認ください。



2025年

1月～3月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月の行事・お知らせ

- 19日(日) Web単位認定試験期間
 択一式科目: ~ 27日(月)17時
 記述併用式科目: ~ 23日(木)24時
 ※郵送方式(一部科目のみ)は23日(木)大学本部必着
- 下旬
 2025年度卒業研究履修希望者履修可否
 決定通知書の送付
- 【Web単位認定試験体験会】 11日(土) 10:30~11:30
 12日(日) 14:30~15:30
 14日(火) 10:30~11:30

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

2月の行事・お知らせ

- 2日(日) 公開講演会
 「アルプスの忘れ去られた温泉文化」
 小池 ウルスラ ヘレナ 先生
- 13日(木) 2025年度第1学期科目登録申請開始
 郵送の場合 ~ 27日(木) 私書箱必着
 Webの場合 ~ 28日(金) 24:00締切
- 22日(土) 公開講演会
 「自閉スペクトラム症児・者の性の実態と課題」
 大河内 彩子 先生

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

3月の行事・お知らせ

- 11日(火) 2025年度第1学期入学生出願締切
 (教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)
- 23日(日) 2024年度第2学期学位記授与式
 ※視聴学習・図書室は終日閉室

■ 閉所日 ○ 面接授業日

各種行事等が変更となる場合がありますので、
 必ず熊本学習センターのホームページをご確認ください。



放送大学 熊本学習センター

きんぼう 第105号 2024年10月発行

〒860-8555
 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 (熊本大学附属図書館南棟2F)
 TEL 096-341-0860
 MAIL sc-kuma@ouj.ac.jp

